

平成 17 年度

三重大学教育学部附属教育実践総合センター年報

所在地：〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

電話 059-231-9339 FAX 059-231-9343

URL <http://cerp.edu.mie-u.ac.jp>

構成員（平成 18 年 1 月 31 日現在）：

センター長（併） 佐藤 廣和 教授 (hiro@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9339)

専任教員

教育学部 下村 勉 教授 (simomura@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9340)

教育実践研究部門 須曾野仁志 助教授 (susono@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9341)

教育臨床研究部門 小山内 實 教授 (osanai@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9284)

岡田 珠江 助教授 (t-okada@edu.mie-u.ac.jp、059-231-9250)

客員教員 太田 克子 客員教授

事務補佐員 大平 幸枝 (ohira@salon.edu.mie-u.ac.jp、059-231-9339)

■ 学内での年間活動状況

a) センター主催・共催の研究会・研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	参加者数
センター主催 iCERP 研究会	部門、学部、附属の連携のための研究会	2005.8～ 2006.3	1 年	学部・附属・ 他	年 4 回	延べ 約 200 名
学習支援研究会	月例会での研究・実践の発表と討論	2005.4～ 2006.3	1 年	学校教育関係者	年 12 回	延べ 約 190 名
三重インターネット教育利用研究会 (MIEUP)	メーリングリストによる交流と宿泊 (1 回)	2005.4～ 2006.3	1 年	学校教育関係者		登録者 約 100 名
センター主催 教育臨床研修講座	事例研究及び描画を用いたかかわり方	2005.4～ 2006.2	1 年	県内学校園	年 10 回	登録約 15 名 延べ 150 名
教育学部フレンドシップ事業	小学生のためのホームページ教室	2006. 1.29	1 日	小学生	1 回	小学生 42 名 大学生 30 名

b) 附属学校園との共同研究プロジェクト／研究会／研修会

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	参加者数
附属学校園全体研修会	附属学校園の連携	2005.7～ 2006.3	1 日	附属及び学部 教員	3 回	
こころのアトリエ・プロジェクト	絵画療法の実施	2005.10～ 2006.3	週 1 回	附属小児童・ 教員・保護者	40 回	児童 延べ 220 名 教員・保護者 延べ 70 名
附属幼稚園 園内研修会	発達支援の勉強会	2005. 8.18	1 日	附幼教員	1 回	8 名

c) センター専任教員の学部・大学院教育への参与状況

● 学部担当授業						
担当教員名	授業科目名	コマ数	人数	指導態様	備考	
下村 勉	教育工学	1コマ	42名	後期		
下村 勉	教育工学演習	1コマ	33名	前期		
下村 勉	社会情報講究 I	1コマ	6名	通年		
下村 勉・須曾野仁志	情報科教育法	1コマ	23名	通年		
須曾野仁志	教育工学	1コマ	45名	後期		
須曾野仁志	教育実践演習	1コマ	12名	後期		
小山内 實	児童臨床心理学	2コマ	160名	前後期		
小山内 實	教育臨床 I	1コマ	80名	後期		
岡田 珠江	教育臨床 I	2コマ	80名	前期		
岡田 珠江	カウンセリング実習	1コマ	22名	後期		
● 大学院担当授業						
下村 勉	教育工学特論	1コマ	13名	前期		
下村 勉	教育工学特論演習	1コマ	3名	後期		
須曾野仁志	学習支援特論	1コマ	7名	後期		
小山内 實	臨床心理学特論	1コマ	15名	前期		
小山内 實	臨床心理学特論演習	1コマ	3名	後期		
岡田 珠江	学校臨床心理学特論	1コマ	3名	前期		
岡田 珠江	学校臨床心理学特論演習	1コマ	3名	後期		
● 教育学研究科免許法認定公開講座						
岡田 珠江	学校臨床心理学特論	1コマ	19名	集中	7/27、8/10、29、30	
下村 勉	教育工学特論	1コマ	7名	集中	7/28、29、8/1、2	

【学部】○卒業研究生受け入れ・卒業論文指導

情報教育課程 2年生：5名、3年生：6名、4年生：7名、計18名)

学校教育教員養成課程・人間発達科学課程 3名

【大学院】○大学院生の修士論文指導 3名

■ 対外的な教育・研究活動状況

a) 都道府県／市町村／公立学校との協同事業による研究会・研修会

名称	概要	時期	期間	対象	回数	参加者数
情報教育教員内地留学生	県教育委員会派遣の教員の受け入れ	2005.4～2006.3	1年	学校教員		2名
学校カウンセラー養成内地留学生	県教育委員会派遣の教員の受け入れ	2005.4～2006.3	1年	学校教員		4名
社会教育主事講習：	講義及び演習の一部担当	2005.7.25～8.30	27日	教育関係者	20	49名(演8)
三重県教育職員免許法認定講習	教育職員免許法認定講習 講師	2005.8.3～8	4日	学校教員		20名
三重大学キャンパスサイドスクール協働プロジェクト	大学周辺小学校との協働教育実践	2005.4～2006.3	1年	学校教員	15回	20名
津市立栗真小学校3、4年生授業学生派遣	プレゼンテーション資料作成支援授業	2006.11.21	1日	児童・学生	1回	40+40名
四日市市立八郷西小学校、クラブ活動への講師および支援者の派遣	クラブ活動におけるSqueakの実践	2005.10～2006.2	5日	児童	5回	19名

名 称	概 要	時 期	期 間	対 象	回 数	参加者数
津市立西が丘小学校、クラブ活動への講師および支援者の派遣	クラブ活動における Squeak の実践	2005.10～ 2006.2	4 日	児童	4 回	23 名
津市立栗真小学校、クラブ活動への講師および支援者の派遣	クラブ活動における Squeak の実践	2005.10～ 2005.12	3 日	児童	3 回	6 名
産学官研究交流フォーラム・オン・キャンパス 展示会	センターの活動紹介や 開発ソフトの展示	2005. 12.2	1 日	一般	1 回	
三重県教育委員会「情報教育 OJT 実践研修講座 講師」	講演、指導・助言	2006. 2.17	1 日	学校教員	1 回	31 名
東浅井郡内小中学校生徒指導・教育相談担当者研修会	不登校の子どもたちの 分析と対応 講師	2005.8.2	1 日	管理職・教員	1 回	45 名
県教育委員会主催 いきいき親子サポート事業	子育ての諸問題の検討	2005.10.3Q 11.27、 2006.1.29	1 日	母親支援者	3 回	延べ 90 名
紀和町立入鹿小学校主催 校内研修会	課題を抱えた児童に対する 基本的な対応の仕方 講師	2005. 8.24	1 日	学校教員	1 回	10 名
松阪市教育研究会教育相談部会主催 事例検討会	事例検討会 講師	2005.8.1	1 日	学校教員	1 回	40 名
松阪市学校保健会主催 養護部会小学校第一グループ研修会	描画法を用いた子ども とのかかわり方 講師	2005. 8.19	1 日	養護教諭	1 回	10 名
伊賀市立壬生野小学校主催 保護者向け研修会	子育ての諸問題の検討 講師	2005.2.4	1 日	保護者・教員	1 回	70 名

b) 教育臨床部門専任教員による公立学校等へのカウンセリング／コンサルテーション活動状況

- ・附属幼稚園（教員へのコンサルテーション・適宜・1回・1人）
- ・附属小学校（教員へのコンサルテーション・適宜・5回・延べ30人）
- ・教育実践総合センター心理相談室（コンサルテーション・通年・県内学校園教員・週1回・延べ36人）
- ・教育実践総合センター心理相談室（カウンセリング・通年・県内児童生徒、保護者・週2回・延べ87人）
- ・教育実践総合センター心理相談室（スーパービジョン・通年・臨床心理士・月1回・延べ10人）
- ・三重県スクールカウンセラー（カウンセリング及びコンサルテーション・2006.1より40時間・児童生徒、保護者、教員・週1回）

c) その他

- ・四日市市立教育センター・視聴覚センター運営協議会委員長 年2回
- ・三重県高等学校入学者選抜制度検討委員会委員長 2005.6～2006.2 7回
- ・学力向上フロンティア協議会委員長 2005.7 年2回
- ・県臨床心理士会 被害者支援研究会（被害者支援会のシステムの構築・2004.8～・7回）
- ・スクールカウンセリング研究会（事例検討会・月1回・県下臨床心理士・7回・延べ20名）
- ・養護教諭カウンセリング研究会（事例検討会・隔月1回・県下養護教諭・5回・延べ20名）
- ・国立大学教育実践関連センター協議会教育臨床研究部門、不登校研究会設立プロジェクト参画

■ センターの外部資金導入状況

a) センター専任教員が研究代表の科研費受給状況

助成金名称	研究題目	本年度金額	研究期間	研究代表者
文科省科学研究費補助金 基盤研究C	学習成果の活用・継承を重視したブレンディッド・ラーニングシステムの開発と実践	180万円	2005～ 2006年度	下村 勉
文科省科学研究費補助金 基盤研究C	学習者が格フレームを用いて学習成果を入力する協働データベースの開発と実践	150万円	2004～ 2005年度	須曾野仁志
文科省科学研究費補助金 若手研究B	学校カウンセリングにおける絵画療法と家族イメージ彩色法の日独比較	270万円	2004～ 2005年度	岡田 珠江

b) センター専任教員あるいはセンターとして受給した学内科研

助成金名称	研究題目	本年度金額	研究期間	研究代表者
三重大学 COE-B	感性システムの構造化とそれを基盤としたアクションリサーチ的アプローチの可能性の探求	30万円	2004～ 2008年度	根津知佳子 (分担： 岡田珠江)
学部長裁量経費（附属連携分）	子どもの思考力・表現力を伸ばす「スクイーク」を用いた授業実践の研究	29.8万円	2005年度	下村 勉

■ 将来構想

- 2004年度に新設した iCERP 研究会の継続発展を中心に部門・学部・附属・地域の学校等との連携をはかること
- 現職教員の資質維持・向上のため、研修講座と内地留学のカリキュラムを充実させること
- 大学周辺公立学校および附属学校園と協働プロジェクトの推進を展開すること
- 共同研究プロジェクト等を通しての関係機関との連携強化をはかること